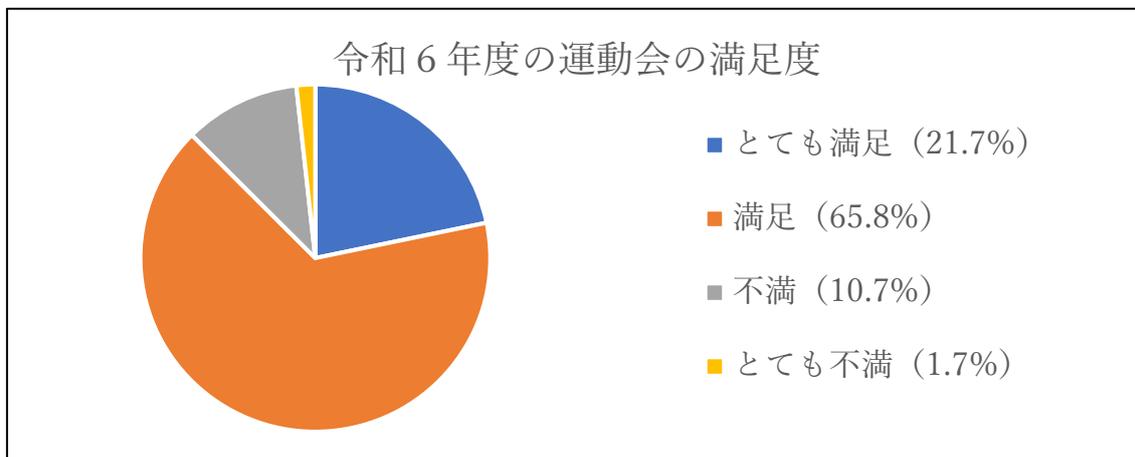


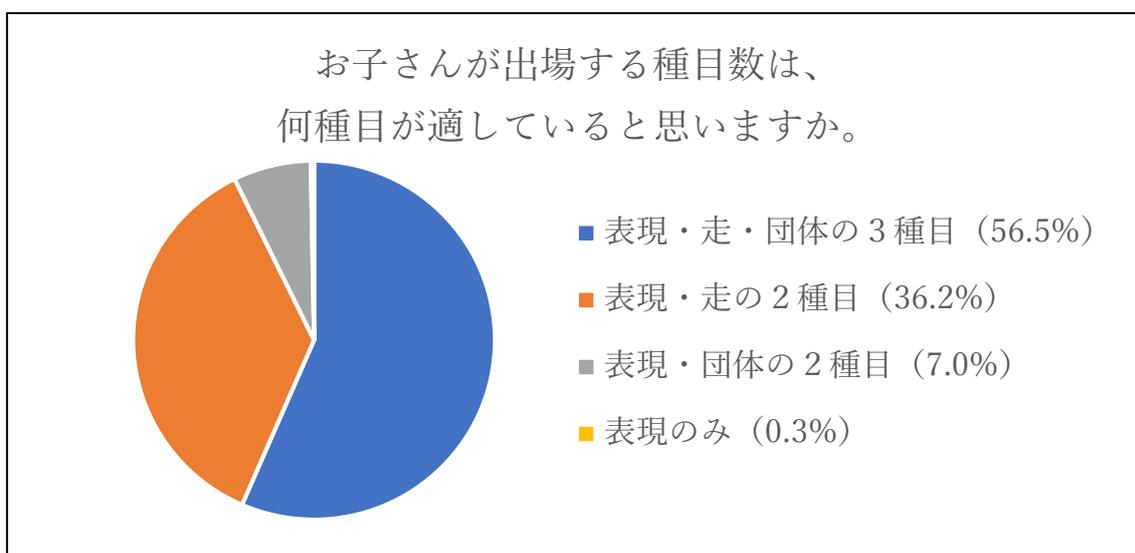
## 令和6年度 運動会に関するアンケート 集計結果

Microsoft Forms での回答受付 期間 2024/11/20 ~ 2024/11/27 回答数 345



子どもたちの活躍に、8割以上の保護者の方に満足いただけましたようです。

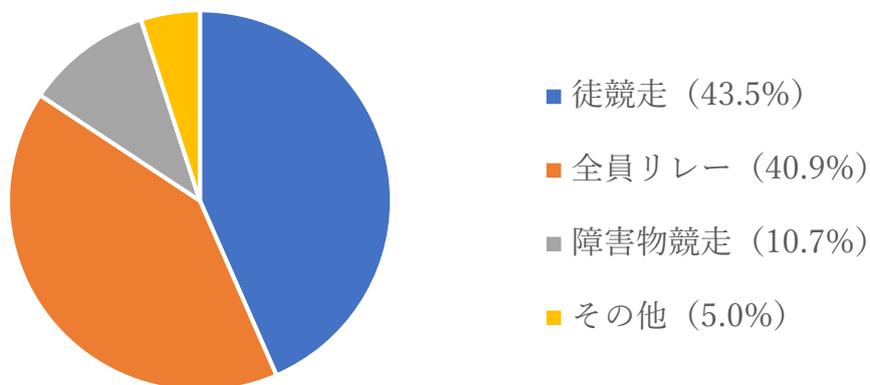
満足いただけなかった方の回答をみると、どの学年も種目が徒競走と表現だけで、盛り上がり欠けるということを経由として挙げられていました。



半数以上の方が、「団体種目」をとり入れてほしい、という要望があることが分かりました。とはいえ、全学年を3種目にするのは子どもの体力面の不安もあり、また運動会自体の時間が大きく伸びることになってしまうことの懸念もあることから、難しいと判断しました。一方で、「走の運動」を見たいと要望される保護者も多いことから、3学年ずつ「走の運動」と「団体種目」を実施することといたしました。

令和7年度と令和8年度の2年間は、2・4・6年が徒競走、1・3・5年生が団体種目を行います。

「走の運動」について、どの種目が見たいですか。

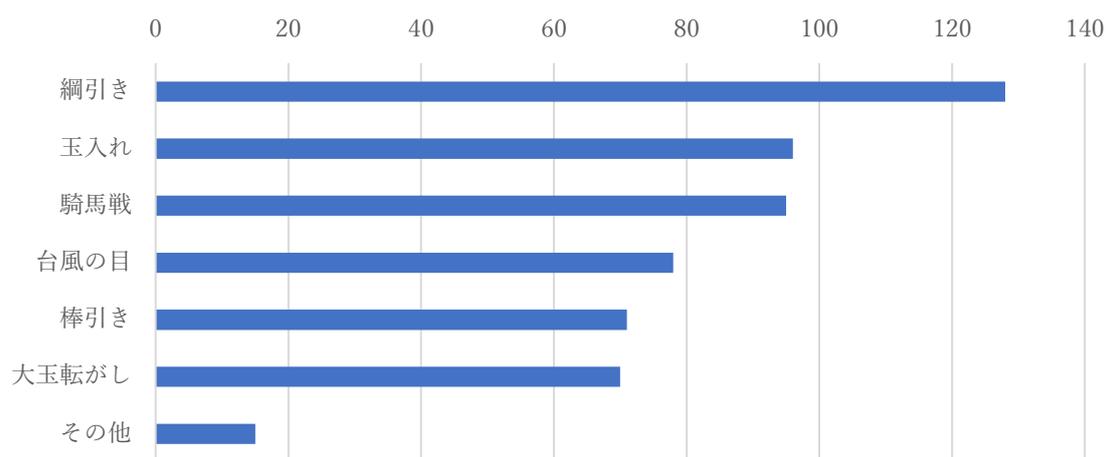


走の運動については、「徒競走」と「全員リレー」が半々という結果でした。

リレーの方が見ていて盛り上がる、というご意見が多数見られました。確かに盛り上がりは期待できるのですが、過度にクラス間の勝負という意識が大きくなってしまふことで、「体力の向上」という本来の目的からずれてしまうことも考えられます。(小学校体育のリレーのねらいは、滑らかなバトンの受け渡し等で自己の記録の伸びを目指すことです。運動会の目的も、クラス対抗色が強い中学校の体育祭とは異なります。)

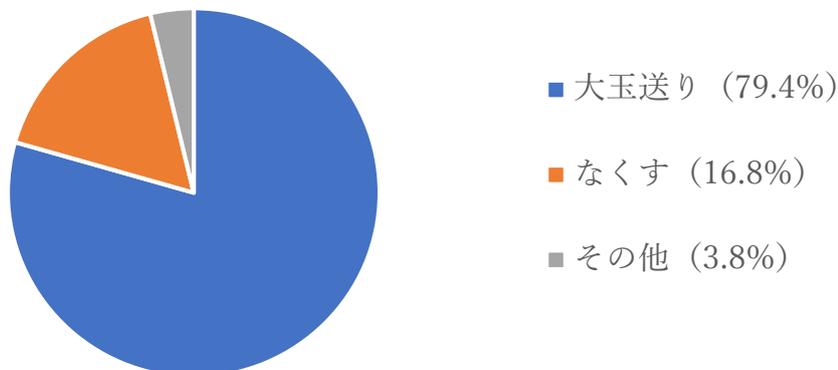
また、子どもによっては責任を重く感じてしまうこともあり、検討した結果「走の運動」は「徒競走」とすることといたしました。

団体種目について、どの種目が見たいですか。(複数回答)



どの種目も盛り上がりそうではありますが、児童の安全面を第一に考え、騎馬戦の実施は難しいと判断します。令和7年度は、1年「玉入れ」、3年「台風の目」、5年「綱引き」を行います。令和8年度は、その時の担任により決定します。

## 全校種目について



大玉に全員がさわれない、というご意見を多くいただきました。

一方で、1～6年生までの一体感を味わえてよいというご意見もいただきました。

赤組白組それぞれの雰囲気を盛り上げてくれる応援団の見せ場の一つでもあり、たとえ玉に触れられなかったとしても皆で一緒に喜びを分かち合えるという良さを感じることはできると考え、令和7年度も全校大玉送りを実施することといたします。

なお、代表リレーを見たいというご意見もいただきましたが、代表選手の選抜方法が難しいこと、学年をまたぐと練習時間が確保できないこと、全員参加ではないことから、実施は難しいと判断いたしました。

ご理解いただきますよう、お願いいたします。

日進北小学校 校長 寺越 崇征